

令和3年度公益認定関係計算書

1 収支相償の計算書

(単位:円)

公益法人認定法第14条に定める収支相償		
公益目的事業会計全体の収支相償判定		
経常収益計	A	3,531,874,619
経常費用計	B	3,533,332,732
収支相償の額	C (A - B)	△ 1,458,113

経常収益計 ≤ 経常費用計 (適合)

2 遊休財産額の計算書

(単位:円)

公益法人認定法第16条に定める遊休財産額の保有の制限		
資産合計	A	104,330,473,888
流動資産	流動資産	237,352,403
	普通預金	232,145,590
	未収利息	5,206,813
	固定資産	104,093,121,485
	基本財産	50,052,408
	普通預金	50,052,408
	特定資産	104,043,069,077
	長期貸付金	82,654,202,386
	サマージャンボ事業基金積立資産	21,388,866,691
	普通預金	12,488,946,691
	定期預金	5,800,000,000
投資有価証券	3,099,920,000	
負債合計	B	2,769,025
流動負債	流動負債	2,769,025
	未払金	2,735,571
	預り金	33,454
控除対象財産の額 (固定資産合計 = 指定正味財産期末残高)	C	104,093,121,485
遊休財産額	D (A - B - C)	234,583,378
遊休財産額の保有上限額 (令和3年度の正味財産増減計算書の 公益目的事業に係る事業費の額)	E	3,533,332,732

E > D (適合)

遊休財産額 D = 貸借対照表の一般正味財産額 = 資金収支計算書の次期繰越収支差額
= 正味財産増減計算書の一般正味財産期末残高

3 公益目的事業比率の計算書

(単位:円)

公益法人認定法第15条に定める公益目的事業比率		
公益目的事業に係る事業費の額	A	3,533,332,732
公益目的事業に係る事業費の額 +管理費の額	B	3,791,996,143
	事業費(公益実施費用額)	3,533,332,732
	管理費(管理運営費用額)	258,663,411
公益目的事業比率	(A/B)	93.2%

公益目的事業比 \geq 50% (適合)

4 公益目的取得財産残額の計算書

(単位:円)

公益法人認定法施行規則第48条に定める公益目的取得財産残額			
令和2年度末日の公益目的取得財産残額	A	103,639,618,403	
正味財産増減計算書(公益目的事業会計)上の数値	令和3年度に増加した公益目的事業財産の合計額	B	4,119,413,168
	交付を受けた補助金等	ハロウィンジャンボ交付金	1,668,167,291
		サマージャンボ交付金	2,147,823,396
		公益目的事業に係る対価収入	303,422,481
	短期・長期貸付金利息	サマージャンボ事業基金積立資産受取利息等	17,550,995
			285,871,486
	令和3年度の公益目的事業費の額	C	3,533,332,732
令和3年度末日の公益目的取得財産残額 D (A+B-C)		104,225,698,839	

前年度比正味財産増減額 $D - A =$ 586,080,436

(一般正味財産増減額 Δ 1,458,113)

(指定正味財産増減額 587,538,549)